

トヨタ生産方式を例に学ぶ

# 海外・外国人指導の仕方と成功するコミュニケーション

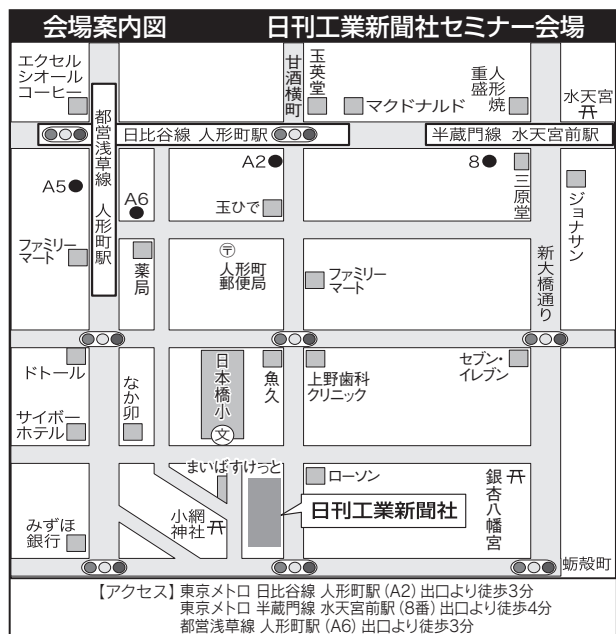
—海外工場、外国人従業員への業務指導は、何に気をつけて、どのような順序で行えば良いか—

**日時** 2019年 **11月14日(木)** 10:00~17:00  
(9:30 受付開始、休憩 12:30~13:30)

**主催**  日刊工業新聞社

**会場** 日刊工業新聞社 東京本社 セミナールーム  
東京都中央区日本橋小網町 14-1 (住生日本橋小網町ビル)

**受講料** **44,000円** (資料含む、消費税込)  
\*同時複数人数お申し込みの場合2人目から39,600円



**日刊工業新聞社 東京本社 セミナールーム**

東京都中央区日本橋小網町14-1 (住生日本橋小網町ビル)

**【アクセス】**

東京メトロ日比谷線『人形町駅』A2出口 徒歩3分、都営浅草線『人形町駅』A6出口 徒歩3分  
東京メトロ半蔵門線『水天宮前駅』8番出口 徒歩4分  
※会場には受講者用の駐車場がありません。必ず最寄りの公共交通機関でご来場ください。  
※講義の録音・録画は固くお断りいたします。

**●申込方法**

申込書を郵送又はFAXにて下記にお申し込みください。ホームページからお申し込みできます。(http://corp.nikkan.co.jp/seminars/) 受講料は銀行振込で受講票及び請求書が到着次第、開催日1週間前までにお支払いください。

なお、キャンセルにつきましては開催日1週間前までの受付とさせていただきます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。振込手数料は貴社でご負担願います。

口座名義	りそな銀行	東京営業部	当座	656007
㈱日刊工業新聞社	三井住友銀行	神田支店	当座	1023771
	みずほ銀行	九段支店	当座	21049
	三菱UFJ銀行	神保町支店	当座	9000445

**●申込先 日刊工業新聞社 総合事業局 教育事業部 技術セミナー係**

〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1 (住生日本橋小網町ビル)  
TEL 03 (5644) 7222 FAX 03 (5644) 7215  
e-mail : j-seminar@media.nikkan.co.jp

**受講申込書**

**11/14 外国人指導**

お申し込みは **FAX 03-5644-7215**

■受講料：44,000円 (資料含む、消費税込) \*同時複数人数お申し込みの場合2人目から39,600円

※振込手数料は貴社にてご負担ください。

会社名	フリガナ		業種
	フリガナ		
氏名	フリガナ		TEL
	フリガナ		
所在地	〒		FAX
	E-mail :		

※今後、E-mailによるご案内を希望しない方は  チェックをしてください。

※お申込み受付後、受講票ならびに請求書をお送りいたします。

No.190292

**個人情報の取り扱いについて**

ご登録いただいた情報は日刊工業新聞社が細心の注意を払い、展示会・セミナー・サービス等、各種ご案内を送らせていただくことを目的に利用させていただきます。なお、宛先変更・配信停止をご希望の際は右記までご連絡ください。【ご連絡先】日刊工業サービスセンター 情報事業部 nkmail01@nikkansc.co.jp

# 開催主旨

私たち製造企業のノウハウは、海外工場・外国人従業員へ「わかりやすく伝える」必要があります。改善が必要な理由、改善活動の順序は、すべての従業員にわかりやすく説明し、納得してもらわなくてはなりません。改善の知識と経験はもちろん大切ですが、指導のノウハウは、無くてはならない重要なスキルです。

本セミナーでは、「ノウハウの伝え方を知りたい」「指導の仕方を学びたい」という熱いご要望にお応えして、国内・海外で業務改善をされる方々、指導される方々を対象とした講義と演習をおこないます。

プログラムの前半は、トヨタ生産方式の基本的なコンセプトを参考にした内容で、自社内でそのまま使える内容です。後半は、すべての業種に共通して取り入れることのできる「国際コミュニケーションの基本」と「すばやい語学習得の方法」をカバーします。

「トヨタ生産方式とその英語」「ものづくりの英語」「英文ビジネスレター・Eメールの書き方」のエキスパートとしても知られる講師による、わかりやすい解説です。

当日は、講師の著書『イラストで覚える生産現場の英語 現地スタッフに伝えたいノウハウとルール』（ジャパントイムズ刊）からも、どんなものを聞き、どんなフレーズを学ぶのが効果的かについて説明を行います。

## 受講対象者

下記の業務にたずさわる方、下記の業務で英語が必要になる方  
・海外での生産業務にたずさわる方、海外生産拠点への赴任者、出張者  
・国内で海外生産業務のサポート業務をされる方  
・国内の工場に海外からの人材を受け入れる方  
・組織内で英語学習を担当・推進する方

**キーワード** 5S、ジャストインタイム、生産平準化、自動化、ムダとり、OJT、チームワーク、など。

## 講師

サイドマン経営・代表

**松崎 久純 氏**

**【略歴】** 企業の海外赴任者や海外拠点の現地社員を対象に、組織マネジメント、生産現場指導のできるグローバル人材育成を行なう専門家。サイドマン経営・代表。慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科非常勤講師。メーカー勤務等を経て現職。著書に『英文ビジネスレター & Eメールの正しい書き方』『英語で学ぶトヨタ生産方式——エッセンスとフレーズのすべて』（以上、研究社）、『ものづくりの英語表現 増補版』『ものづくりの英会話——5Sと作業現場』（以上、三修社）、『現場で役立つ 英会話でトヨタ生産方式』（日刊工業新聞社）など多数。

## プログラム

### 1. 製造企業のノウハウを伝えるには

基本的なコンセプト（企業ポリシー・生産活動方針）の伝え方—伝える順序／なぜ改善が必要なのか／納期遵守について／在庫について／不良について

### 2. 伝えたい生産手法や考え方のポイント

コスト削減／7つのムダ／5つのなぜ／動きと働き／5S／ジャストインタイム／生産平準化／自動化、OJTなど

### 3. 現地でのマネジメント／チームワーク

普段の会話で口にすべきこと、すべきでないこと／ライカビリティ（好感度の高い従業員、管理者になるには）

### 4. 生産ノウハウを伝え、チームワークを高める英語を身に付けるには

覚えると効果的なフレーズや用語／ビジネスパーソンらしい表現／上手な教材の使い方／組織全体の英語力について／計画的に取り組むために